

完全
無所属

守谷市議会議員

かじおか 香織

民間企業17年の経験と女性管理職の
実績を活かし、2歳児の母親としての視点から、
子育て世帯に選ばれ続ける守谷を目指し、
安定財源を確保したうえで、
安全安心の高齢者福祉を実現します。

今こそ、流れを変えるとき！

マニフェスト
第10弾

「市民参加で活気あるまち～
市民がいきいきとチャレンジできるまち」へ

地域自治の現状の課題

- ・第三次守谷市総合計画の活気ある地域自治の推進では、現状と課題として「各地区においてまちづくり協議会が設立され、地域の活性化や課題解決に取り組んでいます。市は、まちづくり協議会に対し、人的支援、財政支援、活動拠点の支援を展開しています」、「近年、自治会・町内会の加入率が低下傾向にあることから、自治会・町内会への支援策を継続しつつ、守谷市自治会連絡協議会と連携した加入促進策の強化とともに、地域活動離れが進んでいる傾向にある子育て世代が参加しやすい活動の展開など、加入率低下の要因となっている課題の解決に取り組む必要があります。」としています。
- ・市の行政評価によると、区長制度運営事業では、自治会から選出された代表者を区長に委嘱し、市が自治会との業務委託契約に基づいて、文書配布、市政に関する地域の要望等の取りまとめ等を依頼していますが、1年で区長が交代する地区が多く、区長間の情報交換・情報共有や、共通課題に対しての協力・連携ができる体制となっているか疑問視されています。
- ・第三次守谷市総合計画の活気ある地域自治の推進の成果指標は「市民や市民活動団体等が地域の活性化や課題解決に取り組んでいると思う市民の割合」であり、令和2年度の47.4%を令和8年に60%にすることを目標としています。
- ・しかし、まちづくり市民アンケートの「あなたは、地域の課題解決のために、地域住民が取り組んでいると思いますか」という質問に対して「取り組んでいる」「ある程度取り組んでいる」と答えた市民は、令和2年度は47.4%、令和3年度は45.7%と減少傾向にあります。
- ・「あなたは、この1年間に市民活動、NPO活動、ボランティア活動などに参加したことがありますか」という質問に対して、「参加しており、今後も参加したい」「参加していないが、今後は参加したい」と答えた市民は、令和2年度は45.3%、令和3年度は43.8%と減少傾向にあります。
- ・令和5年度行政評価の区長制度運営事業によると、自治会の加入率は、平成30年度は68.6%あったものが、令和2年度は67.0%、令和3年度は64.0%、令和4年度は64.6%と減少傾向となっており、目標値である令和8年度の72.0%には及ばない状況です。

評価（指標の推移、今後の方向性）

指標名	基準値(R02)	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	目標値(R08)
自治会の加入率（%）	67.00	68.60	68.00	67.00	64.00	64.60	72.00

このような状況が続けば

- ・自治会の加入率が減少し、市民活動、NPO活動、ボランティア活動などに参加したことがある市民の減少が続けば、地域自治が衰退し、地域の活性化が難しくなります。
- ・子育て世帯が地域とのつながりを持てず、世代を超えた近隣住民との交流がなくなる可能性があります。

「市民参加で活気あるまち～市民がいきいきと
チャレンジできるまち」を目指します

私が実現したいこと

①ICTの活用による自治会への子育て世帯の参画の推進

- 20-40代の子育て世帯に向けて、自治会への関心・参加意欲に関するアンケートを実施し、自治会の参加に関して障壁と感じていることを洗い出し、「若い世代を巻き込む自治会づくりのためのガイドブック」を作成することで、子育て世帯の自治会への参画を推進します。
- 自治会のホームページを作成したり、SNS等を活用してデジタル回覧板による情報共有を行ったり、自治会の会合をZOOM等のオンラインミーティングで実施するなど、自治会のICT化を進めます。

②自治会長、区長の分業制の実施

- 自治会長や役員は負担が大きく、特に市の区長制度では区長を1年で交代する地区が多く、区長間の情報交換・情報共有や、共通課題に対しての協力・連携ができる体制となっているか疑問視されているため、個人に負担が集中しないよう役割分担や分業制を実施します。
- 自治会長や役員、区長の役割を軽減するとともに、自治会が行うイベント等においては地域住民の中から運営を手伝ってくれるボランティアを募集します。

③イベントによる自治会の活性化

- NPO法人協働もりやを中心として、住民が気軽に参加できるイベント等を実施、子どもから高齢者まで世代別にさまざまなイベントを行うことで、地域自治の活性化を図ります。

④リーダーの発掘、育成

- 次世代に向けての地域自治の維持・継続のため、新しいリーダー候補を発掘し、市が主催するセミナー、ワークショップにより若い世代のリーダーの育成を図ります。

⑤NPOなどの志縁型のコミュニティの育成

- 現在、進めている様々な志縁型のコミュニティの育成及び志縁型コミュニティと連携したまちづくりを進めていきます。ふるさとづくり寄付金制度、協働のまちづくり基金、守谷市民活動支援センター、市民提案型協働事業などの事業の拡充を図ります。

●今後のスケジュール

○各地域の対話集会

月 日	会 場	時 間
10月26日(土)	高野公民館	10:00～11:30

是非、お気軽にご参加ください！



Profile

- 昭和57年1月3日生まれ
- 両親ともに公務員の家庭で育つ
- ひかり幼稚園(守谷市本町)卒業
- 取手市立永山小・中学校卒業
- 茨城県立土浦第一高等学校卒業
- 東京女子大学 文理学部 英米文学科卒業
- 元常陽銀行守谷支店 支店長代理
- 営業成績を評価され、13期連続で頭取賞を受賞し、最短で支店長代理を拝命
- 2022年に第一子が誕生し、子育て奮闘中

女性市長と 新しい守谷をつくる会

〒302-0109 茨城県守谷市本町 257-5
TEL : 0297-38-5593
FAX : 050-3145-2882
E-mail : office@kaori-moriya.com
Web : https://kaori-moriya.com

かじおか香織に共感してくださる方、ご支援してくださる方を募集しております。
詳しくは下記のお電話・LINE・HPよりお問合せください。



QRコードから各種SNS
にアクセスできます。

